

文化構想学部複合文化論系 2016年度 ゼミ論文・卒業研究 題目一覧

言語文化ゼミ（ことばの歴史・ことばの地理） 上野和昭先生

女性語の時代変化研究—ディズニーアニメーションの女性主人公を例に—

現代の日本語における挨拶

携帯電話やパソコンの使用により、大学生の漢字力は低下しているのではないか

レシピから見るオノマトペの使用実態

千葉県鴨川市における複合名詞アクセント規則の特異性に関する研究—「反復横跳び」を中心に—

連体形の終止形化について—室町時代後期から江戸時代初期を中心に—

中国語母語話者の日本語漢字語彙学習に見られる母語転移と干渉について

美化語に対する意識調査—早大生における調査—

昔話紙芝居の言語表現—昔話表現の使用実態とその背景—

少女マンガに見るカタカナの表記について—エースをねらえに着目して—

基本語化する外来語動名詞の使用実態

言語文化ゼミ（ことばの表記・ことばの発達） 古屋昭弘先生 **2018年度募集停止**

東アジアの広告言語に対する比較研究

人工文字から見る文字の役割

中国広告法の改訂とインターネット広告における言語表現

少数言語保護とその意義—いかにして「保護」は可能か

言語文化ゼミ（ことばの科学・ことばの哲学） 酒井智宏先生

誤解と非言語的要素の関連性

共感性と感情の捉え方の関係について

言語と絵画の対応関係—明示的意味と非明示的意味—

学習者の母語から見る「やさしい日本語」—「やさしさ」にそれぞれの学習者の視点は考慮されているのか—

広告における非外来語のカタカナ表記が意図するもの—年代別男性ファッション雑誌を用いて—

ユーモアの笑いと言語

疑似条件文に関する理由節分析と遂行節分析の射程

用法基盤モデルとGoldbergの構文観—Langackerの構文観との比較を通して—

文化人類学ゼミ（<伝統>文化とその変動） 西村正雄先生

ゲイとセクシュアルマジョリティによるゲイのスティグマの克服—ゲイを取り巻く現状から考えるスティグマ克服の方法と課題—

高校統合にみる小豆島の情報伝達手段の調査

外国人観光客はなぜ日本旅館に泊まるのか～宿泊客約9割が外国人の「澤の屋旅館」で検証～

無形文化遺産の現状と課題～埼玉県のと紙を例に～

大山観光の現在—観光事業のあり方について—

ペルーのアンデス地方におけるツーリズムと手仕事の可能性について

川越一番街商店街における蔵造りの町並みの変容と未来への保存

観光としての久能山東照宮

移住者の移住後コミュニティ形成・適応について—兵庫県篠山市の例から

コンテンツツーリズムとしてのアニメ聖地巡礼

埼玉県蕨市における在日クルド難民の三つの生存戦略—文化適応・文化維持・難民性の主張—

野沢温泉村—観光客の変動による村の変容と現在抱える課題—

通過儀礼としての定年退職～社会参加活動との相互作用の観点から～

都市祝祭と地蔵盆—吉祥寺御縁地蔵の地蔵盆を事例に—

ラダック地方におけるラダック人仏教徒とムスリムの関係性—インド北部山岳少数民族におけるコミュニナリズム—

地域社会における神社の役割 地域の共同性を構築できるか

文化人類学ゼミ（文化ツーリズム論） 寺崎秀一郎先生

現代の「オタク」文化とその魅力

新たな観光地の可能性—近年の観光動向と都心デパ地下の違いから探る—

多文化共生—イスラームと日本社会—

古民家再生と空き家問題—古民家再生の可能性—

地域住民のための聖地巡礼考察—アニメがつなぐ地域社会・地域文化—

現代日本における入浴の意図

結婚観と「婚活」—「婚活」イベントからみる現代の結婚観—

現代の「おひとりさま」

異文化とともに暮らす—国際寮での生活から—

『三鷹の森ジブリ美術館』で子供が享受するもの—夢だけど、夢じゃなかった—

観光まちづくりの未来—埼玉県川越市における今後の課題を探る—

猫と人間の文化史

東京の水辺観光空間—屋台船考—

「聖地巡礼」は地方を救うか 「聖地巡礼」を活用したまちおこしについての考察

海水浴と「湘南」 海洋観光と地域ブランドについての考察

他人と暮らす人々—コレクティブハウスにおける近隣関係と共同性—

異文化接触ゼミ（アートと異文化コミュニケーション） 坂上桂子先生

イザ・ゲンツケンにおける都市の廃墟像

ロトチェンコの表現形式が写し出すロシア社会主義国家—《革命ポスター》を中心に—

ミュシャ様式の源泉とオカルティズム

リヤドロの魔法—その魅力のルーツ—

今に生きる夢二の“かあいい”文化

ジョルジュ・ビゴーの風刺画—来日外国人から見た「日本」像—

『北斎漫画』の19世紀石版画への影響

チャールズ・レニー・マッキントッシュの室内装飾

シャガールの舞台美術における絵画性

ソウルオリンピック彫刻公園の空間的分析と課題

ガウディの生涯と作品について—既存建築様式からの逸脱—

喜多川歌麿の描く女性

ウィーン工房における総合芸術

芸術祭による地域再生—瀬戸内国際芸術祭を中心として

ダンテ・ゲイブリエル・ロセッティの《ベアタ・ベアトリクス》について

ヒエロニムス・ボスのコスモロジー

村上隆のスーパーフラット—《五百羅漢図》を中心に—

異文化接触ゼミ（文化変容論） 宮城徳也先生

「受胎告知」図像における天使の性別に関する考察
ロココ期の家具—フランスとイギリスの傾向—
日本人とイタリア人の時間の認識について — 認知言語・言語相対論の観点より—
なぜ英雄が評価され続けてきたのか—ヘラクレス悲劇とシラーの美的概念より考察—
新約聖書における赦しについて
居酒屋文化—日本の居酒屋について考える—
女性の化粧の変遷と未来
現代の日本文化における「魔女」の姿—「少女」という存在に託された意味—
現代日本女性に対する典型的イメージの謎とそのゆくえ
「笑いは万国共通なのか」—ジョークを視点として
西洋美術における装飾の受容
カフェ文化の変遷—人々とカフェの関わり、カフェに求めたもの—
入浴文化から見る「清潔」の歴史—現代の日本における「清潔」を考える—
日本人のセルフエスティーム
東京駅丸の内駅舎—存在意義とは—
『現代美容整形の変容』
食文化における日本人の感性
メタ・フィクションとしての『ナルニア国物語』—超越的視点を目指す
何故ゴヤはボルドーのミルク売りの少女を描くに至ったのか
京都における近代西洋建築の成立と役割—古都のなかにある西洋—

異文化接触ゼミ（アジアの思想交流） 土田健次郎先生

「しあわせ」に導くテキスト『老子道德経』～日英訳の解釈と比較を通して～
「雛鳥と久我之助」「ロミオとジュリエット」の比較
内丹及び気功と抱朴子について
儒教は宗教か—儒教—宗教／非宗教問題の構造研究と宗教の定義をめぐる問題について—

異文化接触ゼミ（メディア・コミュニケーション論） 高橋利枝先生

福島第一原発観光地化計画の分析から見るスペキュラティブ・デザインの可能性と課題

津波発生時の人間の心理状態と避難行動～津波発生時の人々の心理状態が避難行動にどのような影響を与えたのか～

オピニオンセクターの増殖からみる情報発信者の変容～SNSにおける現代の若者のクチコミ消費の実態～

グローバル時代におけるニホン国民と国家—トランスナショナルな視点から—

社会はロボットに権利をあたえるか

高齢者の社会的包摂に向けたICT化の方向性とそのインプリケーションの考察—社会的排除／包摂概念とソーシャル・キャピタル理論を用いて—

若者のボランティア参加を阻害する要因に関する調査とその克服のための施策—大学生・大学院生を対象にしたアンケート調査より—

漫画『風と木の詩』における美少年論—ジョルジュ・バタイユ著『エロティシズム』を土台として—

ネット選挙による若者の政治参加促進の可能性—若者とネット選挙のエンゲージメントに関する考察—

ビッグデータによる監視社会形成論—市民の「最後の希望」を託した監視の新形態—

東京オリンピック、レガシーがもたらすもの。—東京湾エリアにおける新規施設の具体的活用方法とスポーツ都市としての可能性—

真の多文化共生社会実現に向けて～なぜ朝鮮学校は日本社会で「圧力」を受け続けるのか～

メディア利用行動と生産消費行動におけるハンドメイドマーケットECの役割—「利用と満足」研究アプローチからの検討—

東京ディズニーリゾートの顧客満足度変調に見る課題と改善点—若者の行動とパークの舞台裏—

なぜクール・ジャパンというスローガンに『拒絶感』が生じるのか—日本のパラダイムシフトの欠陥と若者の意識調査から—

AIと人間における恋愛可能性～現代人のAIへの態度理解とデカルト的自意識から見る恋愛可能AIの示唆～

「多元的自己」化した個人と社会の関係における「ファッション」の機能的意義

感性文化ゼミ（現代の文化哲学） 小林信之先生

成瀬巳喜男作品における女優高峰秀子

「殉教」への関心からみる「崇高論」の変遷と現在～「超越的なもの」と人間の関係について～

身体と私の今後

ミュージカル『エリザベート』と“死”

分有される諸契機—ミスコミュニケーションの哲学—

器楽に感情はあるのか

醜とはなにか

まなざしから導く性的倒錯

感性文化ゼミ（日本の美意識） 陣野英則先生

色名から見る日本人の感性

女子校の可能性

現実と少女マンガ——『HER』にみる少女マンガの未来——

日本人と宗教の行方——文化の中に流れる宗教と日本人の意識——

落語と現代日本

絵本の現在——文化・社会の中の絵本の価値——

富士山と日本人

日本の現代児童文学が果たす役割

グラフィックデザインとしての浮世絵

日本のマンガの多様性

ポップ・ミュージックの未来

きものと日本人

スクラップする現代文学

日本社会におけるセクシュアルマイノリティの受容

感性文化ゼミ（環境と文化） 稲畑耕一郎先生 2018年度募集停止

「カワイイ」に見る日本の若者の感性文化

日本における飲酒文化——店舗における飲酒を中心に——

日本と韓国における「集団」の比較

日本における食習慣の文化的意義

江戸時代における旅の大衆化について——転換とその影響

中国の若者言葉、及びその使用状況と特徴

感性文化ゼミ（集合的アイデンティの諸相） 山田真茂留先生

グローバリゼーションと食文化

現代の若者におけるポップカルチャーとジェンダー

現代の感情管理と働き方

現代社会の不寛容性とアイデンティティ

日本のジェンダー観と労働の関連性

女性の就業と子育ての課題

生きづらさはどこから来るのか

現代日本の教育機会格差——再生産論をもとに日本の教育政策を考える

ディズニーランドの社会学的分析

言葉の多様性とアイデンティティ

グローバル化と変化する日本人のアイデンティティ

日本の家族法

卒業研究

若者の宗教性について

コーパスを用いた外来語「アバウト」の分析

若者特融の敬語文化 「バイト敬語」の現状調査

母系制社会ミナンカバウ族における男の日常生活の変化と生きがい—ガロガンダン地区を事例として—
「自分」の中の「差別」と向き合う。その、記録。—知的障がいの方の大学で一週間過ごして—

現代の若者の結婚に関する意識

美術館の機能と日本におけるその導入と働きについて

なぜ水抜きするのか—プロボクサーの語る減量—

グラフィティとストリート・アートの認識についての考察

消費における若者とSNSの関係

韓国と日本のメディア活用の比較

アイデンティティが生み出した本当の自分幻想